

# 新島の火山活動解説資料（平成 24 年 11 月）

気象庁 地震火山部  
火山監視・情報センター

火山活動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。  
平成 19 年 12 月 1 日に噴火予報（平常）を発表しました。その後、予報警報事項に変更はありません。

## ○ 活動概況

### ・噴気など表面現象の状況（図 2）

式根（丹後山の西南西約 4 km）に設置してある遠望カメラによる観測では、丹後山山頂部に噴気は認められませんでした。

### ・地震や微動の発生状況（図 3-①②、図 4<sup>※</sup>）

11 日 21 時 01 分に新島付近を震源とするマグニチュード（M）2.4（暫定値<sup>1)</sup>）の地震が発生し、新島村大原と新島村式根島で震度 1 を観測しましたが、その他の期間、火山性地震は観測されず、地震活動は静穏に経過しました。

火山性微動は観測されませんでした。

1) マグニチュード（M）の値は暫定値で、後日変更することがあります。

### ・地殻変動の状況（図 3-③<sup>※</sup>）

GPS 連続観測では、火山活動によるとみられる変動は認められませんでした。

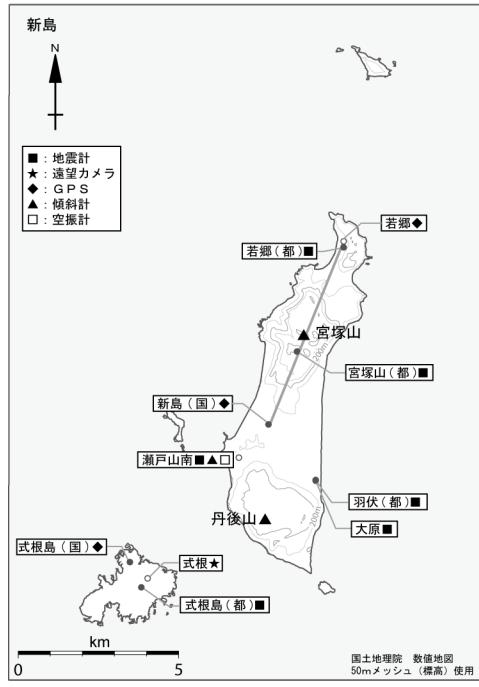


図 1 新島 観測点配置図  
GPS 基線は図 3 の③<sup>※</sup>に対応しています。



図 2 新島 丹後山山頂部の状況  
(11月 25 日、式根遠望カメラによる)

この火山活動解説資料は気象庁ホームページ (<http://www.seisvol.kishou.go.jp/tokyo/volcano.html>) でも閲覧することができます。次回の火山活動解説資料（平成 24 年 12 月分）は平成 25 年 1 月 10 日に発表する予定です。

※この記号の資料は気象庁のほか、国土地理院、東京大学、独立行政法人防災科学技術研究所及び東京都のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』『数値地図 50mメッシュ（標高）』を使用しています（承認番号：平 23 情使、第 467 号）。

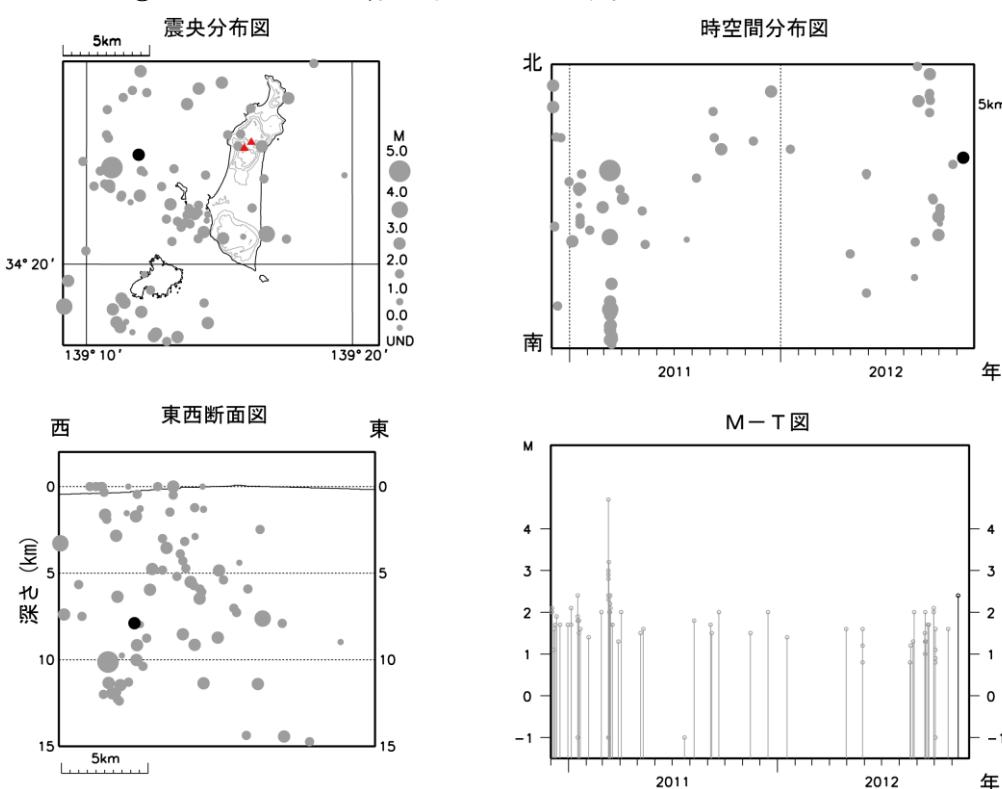
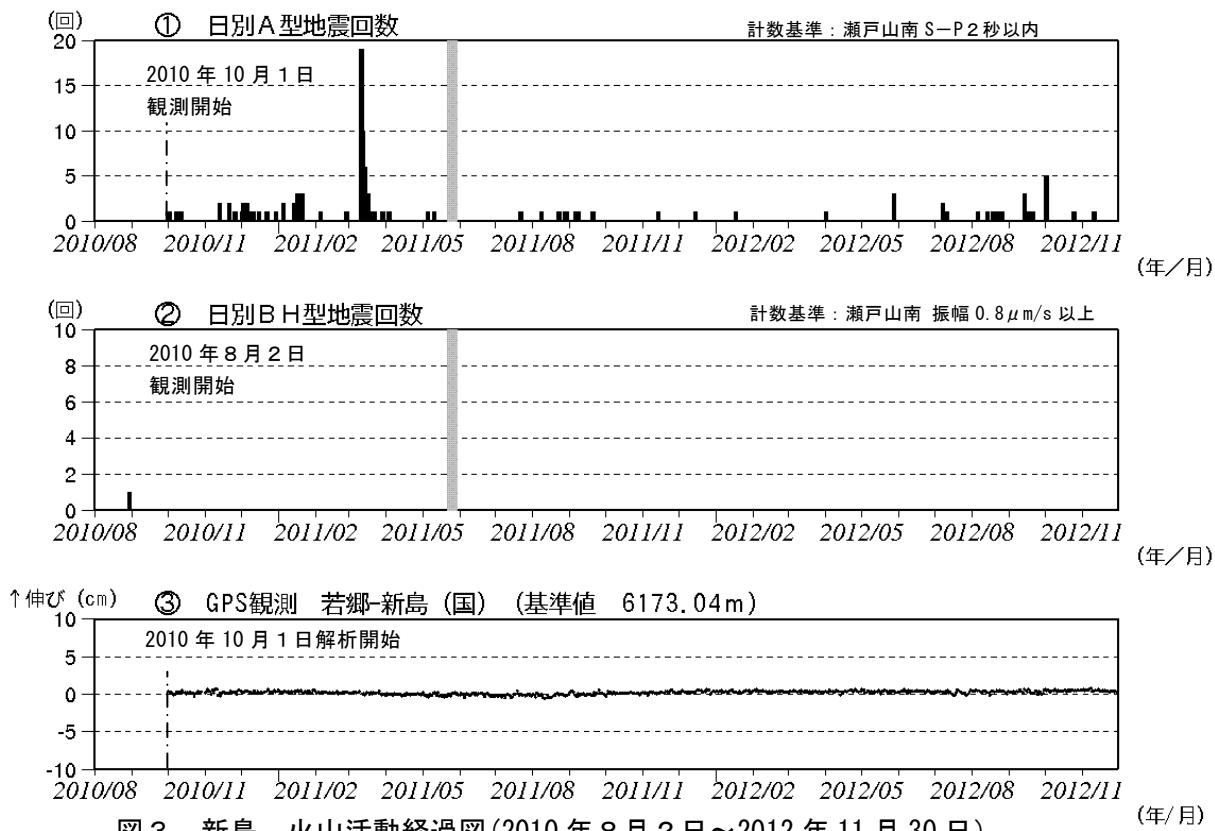


図 4\* 新島 広域地震観測網による山体・周辺の地震活動 (2010年12月1日～2012年11月30日)

● : 2010 年 12 月 1 日～2012 年 10 月 31 日 ● : 2012 年 11 月 1 日～11 月 30 日

M (マグニチュード) は地震の規模を表します。

図中の震源要素は一部暫定値が含まれており、後日変更することがあります。